

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	観光と地域プランニング小委員会	主 査 名：川原 晋 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画本委員会	委員長名：出口敦 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画やまちづくりの分野の計画技術に、観光事業として培われてきた多様な手法を融合させて、「観光まちづくり」を進めるための政策から現場の手法までを結びつける計画技術として体系化すること ・体系化した観光まちづくりの計画技術の社会実装に向けた提言や教育開発を行うこと 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り 川原 晋 (首都大)、姫野 由香 (大分大)、海津 ゆりえ (文教大)、内海 麻利 (駒澤大)、伊藤 弘 (筑波大)、泉 英明 (ハートビートプラン)、佐野 浩祥 (金沢星稜大)、岡村 祐 (首都大)、永瀬 節治 (和歌山大)、泉山 墨威 (明治大)、永野 聡 (早稲田大)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>当初の目標通り、以下の3点について成果や活動を実施できた。1. 各委員の分野から文献レビュー、および、早くから観光計画学に取り組んでいる十代田朗先生 (東工大) を招聘した意見交換を通じて、多分野で進められてきた、観光に関わる地域計画・観光まちづくりの手法の現状や課題を整理することができた。</p> <p>2. 観光面から地域計画に取り組む教育・研究機関における、教育面の課題の共有を行った。</p> <p>3. 上記作業を通して、小委員会の成果目標とプロセスを詳細化し、外部資金の獲得のため、科研費に応募した。</p>
委員会活動の問題点・課題	もう少し密な議論を行うため、web 会議などを検討したい。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。